

佐智だより

July 2017

全国でも珍しい ことばのリハビリ施設

失語症や麻痺性構音障害あるいはパーキンソン病などでことばがはつきりと出なかつたり、呂律が回らなかつたりして周囲とのコミュニケーションがうまくとれない方々がたくさんおられます。通常のデイサービスの

集団訓練やレクリエーションでは普通に話せる人たちのペースで進んでしまい言葉の不自由な方々が充分に意思表示できず、歯がゆい思いをされているという方もよく聞きます。一方で失語症などは期間が限られた医

療リハビリを修了した後も継続的にフォローしていくことでゆっくりではあっても確実に回復していきます。

「人の話くらぶ佐智」は全国でも珍しい失語症などのことばの不自由な方々のご支援をいたします。どうぞよろしくお願いします。(管理者 田原公彦)

ーマンで個別訓練やグループ訓練を行います。同じような症状を抱えた方々との交流は相互理解と自信につながり、思いもよらぬ効果をもたらします。そして新たな信頼関係の形成と社会参加へつながっていくことでしよう。

失語症の方とのコミュニケーション

本人の人格を尊重し

病前と同じ語調やことばづかいを心がけましょう。

ゆっくり目の会話でゆっくり、短いことばで、十分な区切りをつけて話しましょう。

落ち着いた雰囲気です。

具体的な内容で抽象的なことばは、あまり使わないようにしましょう。

ジェスチャーを使おうなずきや身振りなど、ことばと一緒に交えながらコミュニケーションを図りましょう。

物・絵を使って

実物や絵を見せたりすると理解ができます。

漢字を使って

文字に書いて情報を伝えるときは、漢字を使うと良いでしょう。

話しをさえぎらない

最後まで集中して聞きましょう。

と理解できることもあります。

誤ったことばが出てしまった場合

推測できる場合は、訂正せずにそのまま話を続けましょう。推測できない場合は、文字や絵を使って意味を確認しましょう。

コミュニケーションの補助具を使って

会話を助ける道具として、イラストや文字がかかれたコミュニケーションノート(下写真)があります。

市販で販売しているものあれば、インターネットで自作のものを公開しているサイトもあります。最近ではタブレット端末のアプリもあります。
してはいけないこと
・五十音表を指差す
・子ども扱いする。
その人らしい人格は病前と同じなので、これまでも変わらない態度で接することが大切です。
(言語聴覚士リハビリテーション情報サイト:STナビより引用)



～佐智の一日～

- 佐智に到着
- 団らん
～メニューを見て飲みたいものを注文～
- バイタルチェック
～測定後は自分もノートに記録します～



午前

- ラジオ体操
～第一、第二～
- 集団言語トレーニング
- 個別言語トレーニング



○昼食

- 休憩
～メドマーで足のマッサージも出来ます～
- 身体トレーニング



午後

- 作業活動
- 自主トレーニング
- 茶話会
- 佐智出発



(半日利用も可)

「願いを込めて書きました」

7月7日の七夕は、利用者様と職員とで七夕飾りの作成をしました。

七夕の起源

1. 棚機(たなばた)。禊ぎの行事で乙女が着物を折って、秋の豊作を願うとする神事。

2. 織姫、彦星の伝説。

旧暦の七月七日、ベガ(織姫)とアルタイル

(彦星)が天の川を挟んで最も輝いて見えること

から生まれた伝説。
3. 乞巧奠(きこうでん)は織姫星にあやかって機織りや裁縫が上達するように、庭先の祭壇に針を供えてお祈りする風習。



失語症ワンポイント

～ひらがなと漢字の違い～

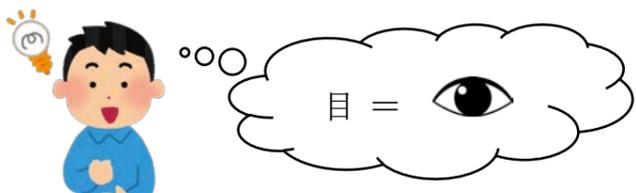
多くの失語症の方はひらがなが苦手です。

- ① ひらがなは音を表す文字のため意味が分かりにくい
(50音表を指差して言いたいことを伝えるのは難しいです)



ん	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
り	み	ひ	に	ち	し	き	い			
る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く			
れ	め	へ	ね	て	せ	け	え			
を	る	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お	

- ② 漢字は意味を表す文字が多いので意味が分かりやすい



身体的リハビリも実施中

失語症の診断を受けられた方々の多くは身体的な不自由さも併せ持つています。佐智ではことばのリハビリだけでなく心身機能の維持・向上を目的としたリハビリも実施しています。専従の理学療法士が専門的評価を行い、リハビリの方向性とプログラムを立案します。もう少し早く歩きたい、杖や装具を使わずに歩きたい、県外に旅行に行きたい、転ばないようにになりたい、料理をしたい等々、おひとりおひとりの目標達成のために一緒に汗を流しています。

グループ訓練の効果

佐智では、希望される利用者様にグループ言語訓練を実施しています。できる限り障害が同質の方々にグループを編成し、個人訓練に準じたプログラムを用いてモデリテイ（言語様式）の機能改善をめざします。また、気楽な仲間同志の相互刺激の中で、実用的コミュニケーション能力の向上を図ります。グループ訓練の効果として、

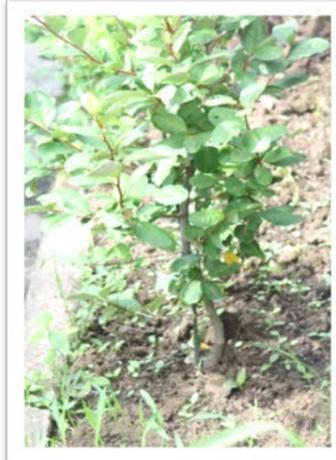
- 一、言語機能やコミュニケーション能力の改善が図られます。
- 二、同じ障害をもつ仲間との出会いの場を提し、孤立化や抑うつ傾向の改善など、心理・精神的な効果が期待されます。
- 三、仲間との交流や趣味活動を奨励し、生活の活発化と新しい生きがい作りへと発展します。
- 四、周囲の人々への関心や心遣いを育成、さらに社会性の向上が図

られます。ゆっくり、障害のペースに合わせて会話をしながらいくため、新しい情報や思ってもいないような一面が知れたり、楽しく会話することができ

「イチジクを植えました」
佐智の横にある、農業用水路沿いには近所の方と整備した畑があります。そこにイチジクとグミの木を植えました。まだ同じ位の背丈です。イチジクは①と②どちらでしょうか？（答えは左下）
他にもアジサイやミントや薔薇を植えています。



①



②

脱水症対策

この時期話題となるのは、やはり脱水症です。脱水になると、喉の渇きその他、全身倦怠感、頭がぼーっとしたり、頭痛、嘔気・嘔吐、冷や汗等の症状がでます。ひどくなると、幻覚、意識障害、けいれんなども引き起こします。脱水予防にはこまめな水分補給が必要ですが、どのような飲み物が効果的なのでしょう？

切です。ここでは、日本の伝統的な身近な飲み物を紹介します。

- ・ 麦茶：カフェインやタンニンが含まれていないため赤ちゃんや高齢者にも安心です。水分と同時にミネラルも補給できます。
- ・ ほうじ茶：麦茶同様ミネラルが含まれ、テアニン効果で疲労回復も期待できます。
- ・ 甘酒：米と麹からできる発酵食品で『飲む点滴』と言われるています。水分と塩分と糖分のバランスがとれても良いです。酒粕を使っている甘酒はアルコールを含んでいるので注意しましょうね。



自転車エルゴメーターによる心肺機能向上訓練



歩行訓練



麻痺側下肢の過重負荷と膝のコントロール訓練



重錘による筋力強化訓練



目と手の協調性訓練



握力測定

ホームプログラム

自宅でできる言語訓練を一人一人にあつた方法で提案しています。まず言語聴覚士から課題を提案します。課題が自主的にできるようになつてきたら、自宅にある素材をできるだけ使用するようにします（新聞、パソコン、辞書など）。家で

どのような教材をどのように使用したらいのか、それを指導することで、自ら訓練できるよう



- にサポートしていきます。
- 提案の例
- ・ チラシから野菜を抜き出して書く
 - ・ 新聞の漢字に仮名を振る
 - ・ 新聞の見出しを声に出して読む
 - ・ 携帯電話で分からない漢字を調べ
 - ・ パソコンのソフトを利用して練習をする など…



『佐智だより』第1号
 発行者：人の話くらぶ佐智
 発行日：平成29年7月15日
 住所：宮崎市祇園2丁目17-1
 電話：0985-89-2772